

組織・グループ名	KIDS ART HAYAMA
活動区分 ※いずれか1つに○をつける。	<p>● 一般助成</p> <p>①当事者支え合い・当事者支援の促進 ②地域福祉ニーズ(課題)への対応</p> <p>③福祉の学び(参加型福祉教育)の推進 ④福祉コミュニティの構築]</p> <p>● 協働事業助成</p> <p>[1. 福祉教育・ボランティア学習プログラム構築に係る先駆的な活動</p> <p>2. 地域住民、関係機関・団体の福祉意識の醸成を基盤とし、幅広い世代の社会参加推進に係る先駆的な活動]</p>
助成事業名	「共生型 造形教室」

助成事業の概要〔事業の目的・取組みの概要・成果や参加者の様子・今後の展望等〕※活動の様子が分かる画像を2枚程度挿入すること。

1. 造形教室の開催

〔目的〕造形を媒体として共生社会を推進するため。

〔実施日時〕6/16,7/21,9/15,10/6,10/20,11/10,11/24,12/1,12/15,3/30 (15:00～17:00)。

〔会場〕葉山町一色会館(管理:森山神社氏子会)

〔講師〕造形作家

〔実施内容〕障害のあるなしに拘わらず、幼児から高齢者までだれでも参加できる造形教室の実施

{糸鋸でオブジェ、石膏でオブジェ、球の軌道で描いてみよう、染色、面白版画、等}

〔参加人数〕68名(その他保護者57名)

2. 展示会 交流推進のため、12/11～12/13、9:00～18:00、逗子銀座通りアートギャラリー

3. 成果や参加者の様子

- ・障害のある子もない子と一緒に造形を行うことが当たり前になっている。
- ・学校には行きたがらない子が造形教室には喜んでくる子がいた、
- ・学年や年齢を超えた交流が進んだ。
- ・障害がない子の保護者が2回3回と参加することで障害児者への向き合い方普通になってきた。
- ・障害がある子とない子の保護者の交流が進んだ。

4. 制作の様子



展示会

